



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 ワイエイシーホールディングス株式会社

コード番号 6298 URL <https://www.yac.co.jp>

代表者 （役職名） 代表取締役会長兼社長 （氏名） 百瀬 武文

問合せ先責任者 （役職名） 取締役管理統括本部長 （氏名） 畠山 督 TEL 042-546-1161

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無： 有

決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	4,697	△13.5	△321	—	△403	—	△405	—
2025年3月期第1四半期	5,430	13.3	94	743.7	67	△40.2	△34	—

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 △577百万円（－％） 2025年3月期第1四半期 147百万円（△27.3％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△22.02	—
2025年3月期第1四半期	△1.87	—

（注）当社は、2025年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」ならびに「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	41,298	16,148	38.6
2025年3月期	41,086	17,093	41.1

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 15,928百万円 2025年3月期 16,877百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	35.00	—	20.00	55.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		20.00	—	20.00	40.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

- 当社は、2025年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
2025年3月期第2四半期末以前の配当金につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2025年3月期末につきましては、当該株式分割後の金額を記載しております。当該株式分割を考慮しない場合の2025年3月期末における1株当たりの期末配当金は40円00銭、年間配当金は75円00銭となります。
- 2026年3月期（予想）につきましては、当該株式分割後の内容を記載しております。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	30.2	2,000	47.6	1,800	60.1	1,200	114.6	65.15

（注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

2. 当社は、2025年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2026年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の内容を記載しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

新規 一社 （社名） 、 除外 一社 （社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期1Q	19,517,894株	2025年3月期	19,517,894株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	1,099,608株	2025年3月期	1,099,608株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期1Q	18,418,286株	2025年3月期1Q	18,379,734株
------------	-------------	------------	-------------

（注）当社は、2025年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、2025年3月期1Qの「期中平均株式数（四半期累計）」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年6月30日）の世界経済は、ウクライナおよび中東地域における紛争、ならびに米国トランプ政権の通商政策の影響を受け、不安定な状況が続きました。米国では、関税引き上げ前の駆け込み需要による輸入増加の反動から、景気が一時的に減速いたしました。一方、中国およびアジア諸国では堅調な成長が見られましたが、国際的な不確実性や資源価格の上昇がリスク要因となっております。日本においては、物価の高騰と輸出の減少が重なり、半導体や自動車関連分野における設備投資、ならびに内需の回復に課題が残る展開となりました。

このような経済環境のもと、当社グループは、顧客ニーズを捉えた装置の開発と販売、新ビジネスの開始に向けて努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高46億97百万円（前年同四半期比13.5%減）、営業損失3億21百万円（前年同四半期営業利益94百万円）、経常損失4億3百万円（前年同四半期経常利益67百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失4億5百万円（前年同四半期親会社株主に帰属する四半期純損失34百万円）となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

当第1四半期連結会計期間より、セグメント構成会社およびセグメント利益の計算方法の一部を見直しております。また、前第1四半期連結累計期間との比較・分析については、変更後の利益または損失の算定方法に基づいて記載しております。

（半導体・メカトロニクス関連事業）

当セグメントでは、クリーンコンベアをはじめとする各種自動搬送装置が堅調に推移しましたが、一部顧客による設備投資の先送りの影響を受けました。

売上高は21億72百万円（前年同四半期比2.2%減）、セグメント利益は2億43百万円（同17.0%減）となり、前年同四半期比で減収減益となりました。

（医療・ヘルスケア関連事業）

当セグメントでは、毛髪を用いた診断補助サービスの開始に向けた取り組みにより経費が増加しましたが、人工透析装置の販売は堅調に推移しました。

売上高は12億25百万円（前年同四半期比7.0%減）、セグメント利益は9百万円（同122.5%増）となり、前年同四半期比で減収増益となりました。

（環境・社会インフラ関連事業）

当セグメントでは、光学検査装置などが堅調に推移しましたが、6月の猛暑でエネルギー施設の一時休止が見送られ、予定されていた設備工事が先送りとなったことや、EC物流事業の立ち上がりが遅れたことの影響を受けました。

売上高は12億99百万円（前年同四半期比31.3%減）、セグメント損失は3億60百万円（前年同四半期セグメント利益14百万円）となり、前年同四半期比で減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は412億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億12百万円増加しました。その内訳は、流動資産が299億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億65百万円の増加となりました。主な増加要因は現金及び預金14億54百万円、仕掛品12億14百万円の増加であります。固定資産は113億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ47百万円の増加となりました。主な増加要因は繰延税金資産1億35百万円増加であり、主な減少要因は投資有価証券60百万円、建物及び構築物（純額）55百万円の減少であります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債は251億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億58百万円増加しました。その内訳は、流動負債が166億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億28百万円の増加となりました。主な増加要因は短期借入金13億99百万円の増加であり、主な減少要因は未払法人税等2億21百万円、1年内返済予定の長期借入金1億74百万円の減少であります。固定負債は85億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億69百万円の減少となりました。主な減少要因は長期借入金5億22百万円の減少であります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は161億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億45百万円減少しました。その結果、自己資本比率は38.6%（前連結会計年度末は41.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績（通期）及び配当金につきましては、2025年5月14日に公表しました予想値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,182	8,637
受取手形及び売掛金	8,294	6,143
電子記録債権	1,094	1,046
商品及び製品	1,303	1,254
仕掛品	8,327	9,542
原材料及び貯蔵品	2,641	2,506
その他	1,020	880
貸倒引当金	△104	△85
流動資産合計	29,760	29,925
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,620	5,603
減価償却累計額	△3,720	△3,758
建物及び構築物（純額）	1,900	1,844
機械装置及び運搬具	2,886	2,820
減価償却累計額	△2,330	△2,302
機械装置及び運搬具（純額）	555	518
工具、器具及び備品	4,378	4,386
減価償却累計額	△3,877	△3,903
工具、器具及び備品（純額）	500	482
土地	4,025	4,025
リース資産	453	432
減価償却累計額	△266	△264
リース資産（純額）	186	167
建設仮勘定	98	110
有形固定資産合計	7,266	7,148
無形固定資産		
のれん	420	399
ソフトウェア	58	56
リース資産	93	98
その他	265	246
無形固定資産合計	838	802
投資その他の資産		
投資有価証券	2,313	2,252
長期貸付金	4	4
繰延税金資産	615	750
長期滞留債権等	249	249
その他	309	436
貸倒引当金	△271	△271
投資その他の資産合計	3,221	3,422
固定資産合計	11,325	11,373
資産合計	41,086	41,298

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,461	2,419
電子記録債務	1,570	1,893
短期借入金	5,450	6,850
1年内返済予定の長期借入金	3,064	2,889
1年内償還予定の社債	550	550
リース債務	79	73
未払法人税等	288	67
賞与引当金	468	562
製品保証引当金	70	63
未払費用	302	276
前受金	206	219
その他	499	773
流動負債合計	15,011	16,640
固定負債		
社債	2,100	2,100
長期借入金	4,976	4,453
リース債務	217	210
繰延税金負債	77	100
退職給付に係る負債	1,498	1,504
その他	110	141
固定負債合計	8,980	8,510
負債合計	23,992	25,150
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,801	2,801
資本剰余金	1,961	1,961
利益剰余金	12,108	11,334
自己株式	△468	△468
株主資本合計	16,403	15,629
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95	43
為替換算調整勘定	377	253
退職給付に係る調整累計額	1	1
その他の包括利益累計額合計	474	298
新株予約権	37	37
非支配株主持分	177	182
純資産合計	17,093	16,148
負債純資産合計	41,086	41,298

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	5,430	4,697
売上原価	4,063	3,673
売上総利益	1,366	1,023
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	501	537
賞与引当金繰入額	42	59
福利厚生費	24	21
賃借料	51	61
業務委託費	24	33
研究開発費	103	105
減価償却費	58	70
その他	464	455
販売費及び一般管理費合計	1,272	1,344
営業利益又は営業損失(△)	94	△321
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	1	1
為替差益	55	—
投資有価証券売却益	13	—
受取賃貸料	3	3
補助金収入	0	0
その他	23	4
営業外収益合計	98	12
営業外費用		
支払利息	32	47
為替差損	—	38
持分法による投資損失	2	0
貸倒引当金繰入額	86	—
支払手数料等	4	7
営業外費用合計	124	94
経常利益又は経常損失(△)	67	△403
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	4	0
その他	0	—
特別損失合計	4	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	62	△404
法人税、住民税及び事業税	126	108
法人税等調整額	△28	△110
法人税等合計	97	△2
四半期純損失(△)	△34	△401
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	4
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△34	△405

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純損失(△)	△34	△401
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	73	△51
為替換算調整勘定	107	△123
退職給付に係る調整額	0	△0
その他の包括利益合計	181	△175
四半期包括利益	147	△577
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	147	△581
非支配株主に係る四半期包括利益	—	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

1 受取手形割引高及び手形流動化に伴う買戻し義務限度額

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
手形流動化に伴う買戻し義務限度額	414百万円	378百万円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	160百万円	165百万円
のれんの償却額	21百万円	21百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合 計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	半導体・メカトロニクス関連	医療・ヘルスケア関連	環境・社会インフラ関連			
売上高						
外部顧客への売上高	2,222	1,317	1,890	5,430	—	5,430
セグメント間の内部売上高又は振替高	1	0	2	3	△3	—
計	2,223	1,317	1,892	5,433	△3	5,430
セグメント利益	293	4	14	311	△217	94

(注) 1. セグメント利益の調整額△217百万円は、各報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合 計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	半導体・メカ トロニクス関連	医療・ヘルス ケア関連	環境・社会イン フラ関連			
売上高						
外部顧客への 売上高	2,172	1,225	1,299	4,697	—	4,697
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2	5	11	19	△19	—
計	2,175	1,230	1,310	4,716	△19	4,697
セグメント利益 又は損失 (△)	243	9	△360	△107	△213	△321

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△213百万円は、各報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、市場の変化への対応およびセグメント内での事業親和性を考慮し、セグメント構成会社の見直しを行っております。従来「半導体・メカトロニクス関連事業」に区分していたYAC Systems Singapore Pte Ltd.を「医療・ヘルスケア関連事業」へ、「半導体・メカトロニクス関連事業」に区分していたJ E インターナショナル株式会社およびその子会社である株式会社GDテックを「環境・社会インフラ関連事業」へそれぞれ変更しております。

また、報告セグメントごとの業績をより適切に評価するため、各報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用の取扱いについて見直しを行い、各報告セグメントに配分していた費用の一部を各報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用として取扱い、「調整額」に含めて開示する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後のセグメントの利益又は損失の算定方法により作成したものを記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。